

国際イブセン演劇祭

平成22年度文化庁国際芸術交流支援事業
Supported by the Agency for Cultural Affairs Government of Japan in the fiscal 2010



ノルウェー国立劇場「人民の敵」

Nationaltheatret: *En folkefiende*

ベトナム青年劇場「人形の家」

Nhà hát Tuổi trẻ Việt Nam: *Nhà búp bê*

ベルリン・ドイツ座「野がも」

Deutsches Theater Berlin: *Die Wildente*

東京・名取事務所「復活の日」イブセン最後作「私たち死んだものが目覚めたら」による現代能

Theatre Office Natori: *Resurrection Day* A modern Noh play based on Ibsen's last play *When We Dead Awaken*

INTERNATIONAL IBSEN FESTIVAL 2010 TOKYO

世界の
イブセン
舞台
その
衝撃!

INTERNATIONAL IBSEN FESTIVAL 2010 TOKYO

2010 11.17(水) - 11.30(火) あうるすぽっと

芸術監督: 毛利三彌 特別協力: ノルウェー王国大使館、在ベトナム大使館、ベトナム社会主義共和国駐日大使館、ドイツ外務省、GOETHE-INSTITUT JAPAN ドイツ文化センター
共催: (財)としま未来文化財団 協力: (有)名取事務所、(有)東京舞台企画、(有)juin2004、(株)オフィスK2、内山工房、タケスタジオ 主催: 特定非営利活動法人 舞台21 プロデューサー: 名取敏行

国際イブセン演劇祭 2010 11.17(水)-11.30(火) あうるすぽっと

企画委員会 委員長:大笹吉雄 委員(50音順):秋葉裕一 伊藤洋 斎藤信子 七字英輔 瀬戸宏 扇田昭彦 田之倉稔 平田栄一朗 みなもごろう 宮下啓三 毛利三彌
 特別協力:ノルウェー王国大使館、在ベトナム大使館、ベトナム社会主義共和国駐日大使館、ドイツ外務省、GOETHE-INSTITUT JAPAN ドイツ文化センター
 共催:(財)としま未来文化財団 協力:(有)名取事務所、(有)東京舞台企画、(有)juin2004、(株)オフィスK2、内山工房、タケスタジオ
 主催:特定非営利活動法人 舞台21 プロデューサー:名取敏行 芸術監督:毛利三彌 アドバイザー:バー・クレメツツエン(ノルウェー国立劇場フェスティバル・ディレクター) コーディネーター:嶋野冷子

ノルウェー国立劇場「人民の敵」

Oslo



Nationaltheatret: En folkefiende

11.17(水) 19:00開演 18(木) 19:00開演 開場は45分前
 全席指定 前売6,000円 / 当日7,000円 / 学生4,000円(NPO舞台21扱)
 としま未来友の会 5,400円(あうるすぽっとチケットコール、としまみらいチケットセンターのみ前売取扱)
 演出:ルナール・ホドネ 出演:マツ・アウズダール、イングエイル・エーゲベルグ 他
 1899年に前身のクリスチアニア劇場が国立劇場となった。現在、大・中・小の舞台を持ち、国内外の古典劇、現代劇の上演で、ヨーロッパの主要劇場の一つと目されている。また隔年主催している国際イブセン演劇祭によって世界の新しいイブセン劇上演の推進役を果たしている。
 来日する「人民の敵」は、公害問題を取り扱ったイブセン劇として、さまざまな現代的上演が試みられてきたが、今回の舞台は、ノルウェーを代表する若手演出家ルナール・ホドネによる斬新な新演出で話題となった。

ベトナム青年劇場「人形の家」

Hanoi



Nhà hát Tuổi trẻ Việt Nam: Nhà búp bê

11.20(土) 19:00開演 21(日) 14:00開演 開場は45分前
 全席指定 前売5,000円 / 当日6,000円 / 学生3,000円(NPO舞台21扱)
 としま未来友の会 4,500円(あうるすぽっとチケットコール、としまみらいチケットセンターのみ前売取扱)
 演出:レ・フン 出演:シー・ティエン、レ・カン 他
 1978年に設立され、児童劇からミュージカルまで幅広いレパートリーを持って、国際交流においても活発な活動をしている。
 来日公演する「人形の家」は2006年に初演されたが、ベトナム社会における新しい問題を提起して観客に衝撃を与えたという。芸術監督で演出担当のレ・フンはベトナム・ドラマ劇場の芸術監督も兼任している。

ベルリン・ドイツ座「野がも」

Berlin



Deutsches Theater Berlin: Die Wildente

11.26(金) 19:00開演 27(土) 14:00開演 開場は45分前
 全席指定 前売6,000円 / 当日7,000円 / 学生4,000円(NPO舞台21扱)
 としま未来友の会 5,400円(あうるすぽっとチケットコール、としまみらいチケットセンターのみ前売取扱)
 演出:ミヒヤエル・タールハイマー 美術:オーラフ・アルトマン
 出演:アルモット・ツィルヒェル、インゴ・ヒュルスマン、スヴェン・レーマン、ヘンリッケ・ヨハンナ・ヨリッセン 他
 1850年に設立されたドイツの伝統を誇る劇場の一つ、近代劇創始者の一人オットー・ブラムも芸術監督をつとめた。1905年にマックス・ラインハルトが監督となってからは、ドイツ語圏内の最高峰を行く劇場として世界的に知られるようになる。
 現在のドイツの若手演出家の筆頭にくるタールハイマーの舞台は、2006年に来日して評判となった「エミーリア・ガロツティ」に次いで二度目の日本公演となる。今回の「野がも」は、その現代的かつ的確な解釈・演出によってドイツ内外で高い評価を得た。

東京・名取事務所「復活の日」イブセン最後作「私たちが死んだものが目覚めたら」による現代能

Tokyo

Theatre Office Natori: Resurrection Day A modern Noh play based on Ibsen's last play When We Dead Awaken



11.29(月) 19:00開演 30(火) 14:00開演 開場は45分前
 全席指定 前売5,000円 / 当日6,000円 / 学生3,000円(NPO舞台21扱)
 としま未来友の会 4,500円(あうるすぽっとチケットコール、としまみらいチケットセンターのみ前売取扱)
 台本・演出:毛利三彌 出演:津村禮次郎、水野ゆふ、奥川恒治、池田勝 他
 1996年創設。さまざまな種類の演劇、コンテンポラリー・ダンスのプロデュースを手掛ける。1999年から「イブセン現代劇連続上演」を開始し、現在までに十作品を上演している。2006年のイブセン没後百年記念のオスロ・国際イブセン演劇祭にも招聘された。
 今回参加上演の「復活の日」は、イブセン最後作「私たちが死んだものが目覚めたら」を能形式によって上演するもので、能役者と現代俳優によるコラボレーションとして、イブセンに潜む伝統性と現代性の拮抗を浮き出させようとするものである。

※未就学児童の入場はお断りしております。

前売開始日 7.24(土) / としま未来友の会先行 7.21(水)

前売チケット取扱い
 ・カンフェティチケットセンター
 0120-240-540(平日10時~18時)
 ・カンフェティWEB予約>
 ・あうるすぽっとチケットコール 03-5391-0516
 (10:00-19:00/3階劇場事務所に販売/郵送不可)
 ・としまみらいチケットセンター 03-3590-5321(郵送不可)
 ・特定非営利活動法人 舞台21 Tel&Fax 03-5450-5563 butai_21@ybb.ne.jp
 〒154-0015世田谷区桜新町2-21-7 白井ビル301
 銀行振込口座:三菱東京UFJ銀行 宮崎支店 普0068573
 お問合せ・特定非営利活動法人 舞台21 Tel&Fax 03-5450-5563 butai_21@ybb.ne.jp・名取事務所 www.nato.jp

Confetti
 http://confetti-web.com
 購入でもらえるカンフェティポイントは、次回公演や他公演でご利用頂けます。



あうるすぽっと
 (豊島区立舞台芸術交流センター)
 〒170-0013
 東京都豊島区東池袋4-5-2
 ライズアリーナビル2F
 03-5391-0751
 http://www.owlspot.jp